

## 郷土館発

## 豊川を上流から河口まで訪ねてみませんか

豊川上流（寒狭川）から河口までの生き物と礫の様子を郷土館で知ることができます。

- 水源地の段戸から河口までを、
- ・ 澄川橋より上流
- ・ 澄川橋から松戸橋
- ・ 松戸橋から大輪橋
- ・ 大輪橋から牛淵橋
- ・ 牛淵橋から河口

の五つのブロックに分けて、地域ごと・テーマ別の展示です。昆虫には、段戸の昆虫、平地の昆虫、湿原の昆虫、川のトンボ、池や水田のトンボ、山のチヨウ、動物の死骸に集まる昆虫等のテーマがあります。

野鳥は、山の鳥、溪流の鳥、低山の鳥、里の鳥、池や沼の鳥、川や海の鳥にまとめました。

豊川流域の は虫類・両生類、イタチとリスのコーナーもあります。

礫は、角がゴツゴツしている角れきや、水流などの影響で石と石とが互いに磨き合い角が丸みを帯びてきた円れき、その中間の垂角れき等、上流・中流・下流地域の特色を表した礫が採集されています。

ダム建設が計画通り進行すると、数年後には、生態系までは予測できませんが、少なくとも

景観は現状を留めることができます。

今、この時から、上流から河口まで訪れてみませんか。町内の川だけでも訪ねてみませんか。写真などいろいろな形で記録に留める工夫もいかがですか。

あの淵、あの瀬、あの河原。そこに関わる私たち。

皆様の心の古里作りに、郷土館の展示がお役にたてれば幸いです。

（奥三河郷土館 加藤絃市）



## 豊川上流の動物と礫

